

## ジンバブエ経済（経済情報の週間とりまとめ：6月第1・2週目）

- 1 ジンバブエ、アフリカ地域におけるカーボンクレジット市場での存在が拡大
- 2 中国、ジンバブエからの柑橘類輸入を承認
- 3 ジンバブエ中央銀行（RBZ）、価格と為替安定のため補完的金融措置の導入
- 4 5月の金生産量が21%増加
- 5 グレート・ダイク鉱床のプラチナ採掘事業が進められる
- 6 米国：CEOらはサブ・サハラアフリカ諸国に注目すべき
- 7 ジンバブエドル（ZWL）通貨の急激な下落

### 1 ジンバブエ、アフリカ地域におけるカーボンクレジット市場での存在が拡大

ジンバブエは、アフリカ地域において自発的なカーボンクレジットの取引ハブとして、ヴィクトリア・フォールズ証券市場（VFEX）で汎アフリカ圏を中心としたカーボンクレジット取引を開始させる。自発的なカーボンクレジットの取引は、政府もしくは国際社会からの規制ではなく、CO2排出量削減を目指すまたはCO2排出による環境への悪影響緩和を目指す個人や企業によって取引される。（4日付、サンデーメール紙）

報道リンク：<https://www.sundaymail.co.zw/re-confirming-our-democracy-stable-statehood-through-harmonised-elections>

### 2 中国、ジンバブエからの柑橘類輸入を承認

中国税関総務局は、ジンバブエから中国への輸出にあたり、ジンバブエ国内の果樹園及び倉庫の登録リストを発表した。柑橘類貿易合意は、二国間貿易関係向上に多大に貢献することとなり、ジンバブエにとっては最大の海外直接投資（FDI）となる。中国は、世界で柑橘類の最大消費国である。（5日付、ヘラルド紙）

報道リンク：<https://www.herald.co.zw/china-approves-zim-fresh-citrus-exporters/>

### 3 ジンバブエ中央銀行（RBZ）、価格と為替安定のため補完的金融措置の導入

6日、RBZ（ジンバブエ中央銀行）は金融政策委員会（MPC）会合を開催し、マクロ経済及び、金融情勢、為替レートと物価の変動、更に5月に発表された金融政策について審議を行った。MPCは、現在発生している為替レートの急落が、供給側と需要側双方の要因から生じているとし、供給側の要因としては、一時的な外貨流入の減少、需要側の要因としては、外貨価値を保持しようとする継続的な要素であることを結論づけた。補完的金融措置以下のとおり。

#### （1）供給側の対策

ア. RBZは、6月7日から市中銀行を通じて市場為替レートで外貨を販売し、銀行間の外

貨取引のサポートを強化する。これによって、銀行間の外貨市場が、外貨取引ニーズの主要な場とし、輸出代金の90日以内の支払い条件を廃止する。

イ. 銀行間の最大取引限度額を、外貨オークションの限度額同様、50万米ドルとする。

ウ. 零細企業向けオークションは、メインのオークションに統合され、小規模取引のために維持される、入札限度額を最低1,500米ドル、最高5万米ドルとする。

エ. 銀行が外国為替取引で徴収する手数料は、国際的なベストプラクティスと同価格にする。

#### (2) 需要側の対策

ア. 最近のインフレ率の上昇を鑑み、政策金利を年率140%から150%に引き上げる。

イ. 中期銀行調整金利を70%から75%に引き上げる。

ウ. 現地通貨建てコール預金に対する法定準備率を10%から15%に引き上げる。普通預金及び定期預金の準備率は5%に維持する。

関連報道リンク：<https://www.herald.co.zw/rbz-announces-new-measures-to-stabilise-prices-exchange-rate/>

#### 4 5月の金生産量が21%増加

5月の国内金生産量は、5月から21%増加し、2,875トンを記録した。(7日付、ヘラルド紙)

報道リンク：<https://www.herald.co.zw/zim-gold-production-surges-21pc-in-may/>

#### 5 グレート・ダイク鉱床のプラチナ採掘事業が進められる

ダーウェンデール郡でのグレート・ダイク投資会社によるプラチナ鉱床採掘事業に向けた事前探索調査が完了し、その生産がまもなく開始される。今後60年間にわたり、136万KGのメタルが生産(採掘)される予定。(12日付、ヘラルド紙)

報道リンク：<https://www.herald.co.zw/great-dyke-platinum-project-well-on-course/>

#### 6 米国：CEOらはサブ・サハラアフリカ諸国に注目すべき

米財務省は、今後50年間グローバル経済において重要な存在とされる急激な人口増加を見せているサブ・サハラアフリカ諸国に、CEOは注目していくべきだと述べた。また、アフリカ地域における中国の存在が示すところは、国際金融機関や外国直接投資からの資金が十分でないことを示しているとし、米国にもオファーできることは多くあると述べた。

(12日付、ヘラルド紙)

報道リンク：<https://www.herald.co.zw/ceos-must-focus-on-sub-saharan-africa/>

#### 7 ジンバブエドル(ZWL)通貨の急激な下落

ジンバブエ政府によるジンバブエドル(ZWL)通貨価値を引き上げるための金融措置導入にもかかわらず、急激なZWLの下落により、基本消費品目の価格は高騰している。国内

産業界及び国民は、10年以上前に起きたハイパーインフレーションの再発を懸念する。

ZWL 価値は、6月に50%下落し、2023年に入ってから、80%以上下落した。6月2週目は、パン一斤が2千ZWL以下で購入できたが、現在は1万ZWLで売られている。

小売業者のなかには、米ドルのみで売買を行う業者もある。ムタシュ・ジンバブエ小売業者連盟代表は、「小売業者にとって、モノを米ドルで調達し、ZWLで売りに出すことは不可能である。」と述べた。

国内では、完全米ドル化を求める声が高まっている。ムガノ経済学者は、すでに国内経済の80%が米ドルで取引されていると述べた。他方、マングジカ・ジンバブエ中央銀行(RBZ)総裁は、ジンバブエに、「完全米ドル化に移行するだけのキャパシティはないうえに、持続的ではない。」と述べた。(14日付、ロイター通信)